

風向風速計 GWI-02A 仕様書

ジオテクサービス株式会社 2020/06/29



■特徴

- 小型、軽量の風向・風速計で現場の単管パイプ等に簡単に取り付けることができます。
- 平均風向・風速と、最大瞬間風速・風向の気象観測に必要な4要素をきちんと演算します。
- データロガー(GTR-04G)と組み合わせれば、記録を取りながら、現場の簡易警報(1CH)ができます。
- FOMA 通信装置と組み合わせた、Web 配信や警報メール配信サービスもあります。

			
風向・風速測定部	風速変換器	気象観測機器設置例	FOMA 風速遠隔警報盤例

■仕様

項目	仕様
【風向風速 測定部】	Davis-#6410 型
風速測定方式	三杯式：接点パルス出力（パルス幅 3msec）
風速測定範囲／誤差	0.5～89m/sec(1.006m/Hz)、誤差 1m/sec 又は±5%以内
風向測定方式	矢羽根式：ポテンシオメータ出力(20KΩ)
風向測定範囲／誤差	0～355° (22.5° /16 方位)、誤差+3° 以内
寸法・重量	縦 470×横 192×高さ 121mm 1.3kg(ケーブル 12m 付き)
材質	風杯：ポリカーボネート、フレーム：アルミニウム、その他ABS樹脂
【風速変換器】	GWI-02A 注:この変換器にはデータの記録機能はありません。
入力信号	風速:接点パルス式または交流発電式、風向:ポテンシオメータ
出力信号	風速:3200mV/80m(40mV/m)×2CH、風向 1600mV/16 方位×2CH
信号変換	10 分間平均風向・風速、最大瞬間風向・風速(瞬時値から規定の4要素を演算)
外部インタフェース	RS-485(設定値書き込み等)、オプション:警報接点出力2CH(12V×0.5A)
使用温度範囲	-30～50℃(結露なきこと)、風速測定部は-40～65℃
電源・寸法・重量	DC12V×5mA、縦 100×横 120×高さ 25mm 0.3kg

■接続可能な製品例

		※一般の 0～2.5V が測定可能な電圧データロガーも接続可能
4CH データロガー-GTR-04G	24CH データロガー-GTR-24H	